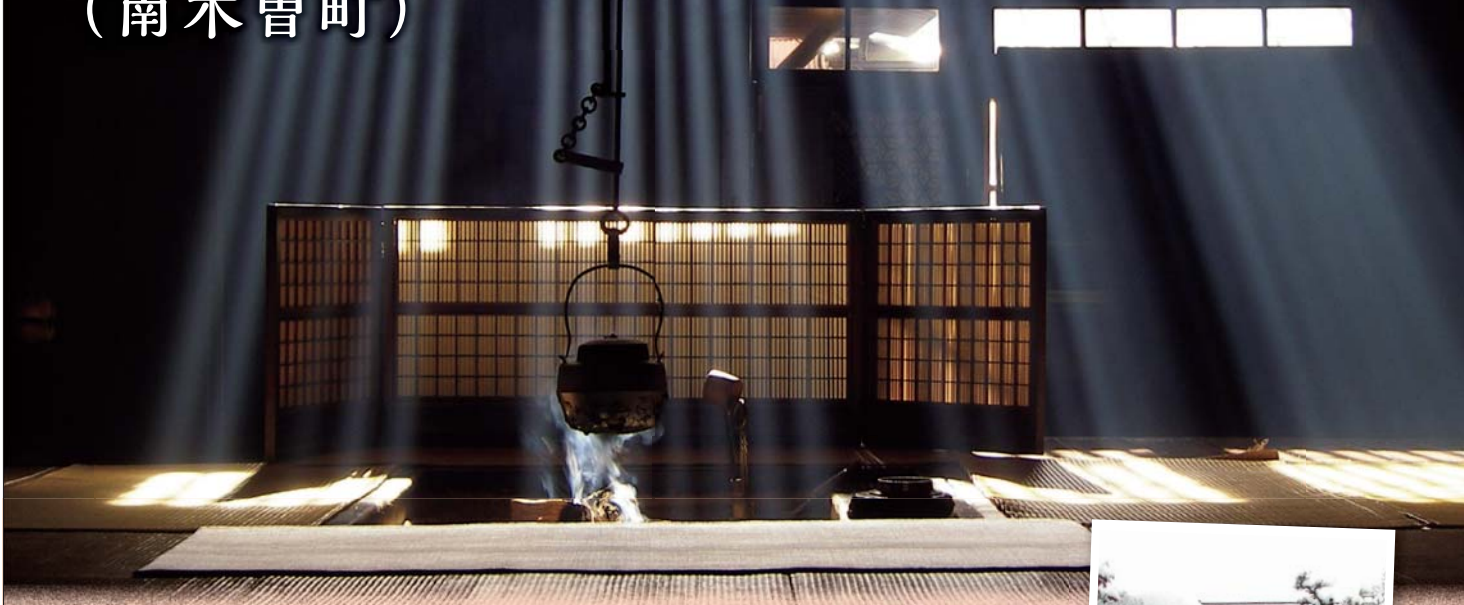




明治十年うまれ・
絵木曾ひのき造りの博物館

脇本陣 奥谷 (南木曾町)



南木曾町には、江戸時代の主要街道の1つである中山道がとおり、その中山道沿いに交通の要として栄えた「妻籠宿」があります。妻籠宿には大名や役人などが宿泊所として利用する本陣のほか、本陣の補助的役割を果たす脇本陣、そして旅籠などが軒を連ねていました。妻籠宿の脇本陣は、屋号を「奥谷(おくや)」といい、その当主を代々林氏が務めてきました。脇本陣は副業が認められており、林氏は造り酒屋を営んでいました。明治時代に入り木曾五木の禁制が解かれ、1877年に総檜造りで建て替えられたのが現在の建物です。脇本陣奥谷は1973年に妻籠宿保存の中核として公開され、2001年、国の重要文化財に指定されました。裏の土蔵は歴史資料館として改装され、脇本陣の資料などが多く展示されています。

※現在ある妻籠宿の本陣は、1995年に復元された建物です。

妻籠宿は、山・川・景色までが保存されています。森林の間伐も景色を損なわないように行われています。妻籠宿には建物に関する住民3原則「売らない」「貸さない」「壊さない」があり、町並みの保存に努めています。妻籠宿ほど統制のとれた伝統的建造物保存地区は他に類を見ないといえます。文豪・島崎藤村の初恋の女性が馬籠宿から奥谷へ嫁いでおり、藤村がよく奥谷に遊びに来ていた縁で、脇本陣奥谷には藤村の直筆の手紙が残され展示されています。

脇本陣奥谷の 見どころ

冬限定で
見ることができる!
格子窓から差し込む
☆光の帯☆

(晴れ・10:00～
15:00・冬至前後)
の条件がベスト



雪の脇本陣
正面玄関



明治天皇
が休憩した
部屋

アクセス

車 で: 中央自動車道中津川ICから約25分
電車 で: JR中央西線 南木曾駅からバス約7分

ご利用案内

開館時間: 午前9:00～午後5:00
入館料: 脇本陣奥谷/歴史資料館
大人600円、
小中学生300円

お問い合わせ

南木曾町博物館
木曾郡南木曾町吾妻2190番地
TEL 0264-57-3322 (代)

広域MAP



妻籠宿拡大MAP

